

大連治安情報

2016年6月・7月分

当地、在留邦人の方、旅行や出張等で短期に滞在される方が、滞在中、安全にお過ごしいただくため、ご注意いただきたい事件・事故の情報について当地新聞報道を中心に、以下のとおり取り纏めましたので、安全対策を考える上での参考にしてください。

1. 概況

大連は、中国国内でも比較的治安が安定した都市であると言われていますが、各種一般犯罪は日常的に発生しており、中には凶悪犯罪と呼べるものも発生しています。このような事件や事故に巻き込まれないようにするためには、特に以下の点に注意が必要です。

1. 深夜の外出や夜間薄暗く人通りの少ない場所での移動を避ける
2. 必要以上に目立つ華美な服装及び行為・発言等は行わない
3. 見知らぬ相手からの安易な誘い・要求には応じない

また、過去には邦人が当地の法令に違反し公安に逮捕される事案や、夜間盛り場などでトラブルに巻き込まれる事案も発生しています。皆様におかれましては、引き続きこれらの点にも注意して、くれぐれも犯罪等に巻き込まれないようにしてください。

2. トピックス

(1) 【大連市覚せい剤撲滅広報月間の実施】

大連市公安局は、第177回目の虎門アヘン公開処分記念日に合わせて、6月3日、「2016年大連市覚せい剤撲滅広報月間」を実施し、市民に「大連市麻薬不法犯罪情報提供奨励弁法」を公示した。これにより、薬物犯罪に関与した人を捕まえた場合、情報提供者に500元、また、薬物密輸、販売、運搬、製造及び不要所持の情報を提供した場合、押収した薬物の量に応じて、情報提供者に最高5万元の奨励金を給付すると発表した。同公安局責任者によると、現在、大連市のリスト化された薬物吸引者は2万4千人で、うち35歳以下の吸引者が高い比率を占めている。

(2) 【2015年以來の覚せい剤事件の審理状況を発表】

6月26日の国際麻薬乱用撲滅デーに関連し、大連市中級人民法院は過去3年間に取り扱った麻薬事件の審理状況及び最近の薬物犯罪傾向、同法院の活動等を次のとおり発表した。

■麻薬事件審理件数及び被告人総数 ■共犯による麻薬事件発生件数・人数

2013年： 96件 299人 72件 275人

2014年： 118件 385人 77件 320人

2015年： 88件 218人 68件 276人

■判決状況

昨年来、同法院は麻薬事件を一審で108件、二審で157件を結審し、麻薬事件に関与した被告人569人に判決を言い渡した。うち、一審で無期懲役以上の実刑判決を受けた被告人は183人、二審で5年以上の実刑判決を受けた被告人は84人、重刑率は46.9%に上る。

■最近の薬物犯罪傾向

取扱量1kg以上の案件（2015年だけで総量は190kg余に上る）及び共犯による麻薬事件件数の増加が見られる。

■同法院の活動

同法院は案件毎に内容を精査し、特に麻薬の密輸・密売・運搬・製造等に関わった者に対しては厳罰を以て臨んでいる。他方、罪状によっては情状酌量が認められる場合があり、捜査に協力等した被告人に対しても、減軽を認める場合がある。これらの対応が社会全体の薬物犯罪抑制・撲滅につながっていると、被告人に対して、麻薬が及ぼす危険性と再犯防止教育を実施するとともに、麻薬犯罪裁判の傍聴者に対しても、右裁判を通じて法律遵守に資する意識付けを行っている。

3. 強盗事件

(1) (6月3日報道情報) 5月20日23時頃、沙河口区の団地で強盗事件が発生した。事件当時、犯人の男は団地にある林の茂みに隠れ、ハイヒールの足音を聞き分け、一人歩きの女性の鞆を奪って逃走。後日、同じ場所、同じ手口で、新たに3回の強盗事件を起こした。通報を受けた警察は、張り込みを実施し、6月1日に犯人を逮捕した。調べによると被害総額は1,000元に上る。

4. 窃盗事件

(1) (6月16日報道情報) 今年3月から5月にかけて金州区駅前付近の住宅地で発生した連続空き巣事件で、警察は捜査を進め、犯人の男を割り出し逮捕した。調べによると、男には窃盗の前科があり、今年2月に出所したばかり。今年3月末から5月にかけて空き巣事件約20件を起こし、被害総額は15万円に上る。

(2) (6月23日報道情報) 6月19日午前、西岗区八一路付近の楽器教室で、置き引き事件が発生した。事件当時、犯人の男は店内に侵入し、机の上に置いてあった携帯電話を盗んで逃走。通報を受けた警察は、現在男の行方を追っている。

(3) (7月3日報道情報) 6月30日、甘井子区柳樹南街の高級住宅地で、連続空き巣事件が発生した。犯人は住宅2世帯に侵入し、現金計12,000元と高級腕時計3個を盗んで逃走。通報を受けた警察は、現在犯人の行方を追っている。

(4) (7月8日報道情報) 7月3日夕刻、中山区・勝利広場付近の商店街で、スリ事件が発生した。事件当時、犯人の男が近くを通りかかった通行人の鞆から財布を盗んでいるところを、現場に張り込んでいた私服警官が発見し、男を取り押さえたが、男は抵抗し、警官と一緒に地下通路の階段から転落した。警官は全身に八箇所、骨を折る重傷を負ったが、犯人の男は現場に駆けつけた別の警官に現行犯逮捕された。

(5) (7月13日報道情報) 7月1日午前、金州区光明派出所管内の幼稚園付近で、車上荒らし事件が発生した。事件当時、2人組の男が幼稚園前の路上に停めてあった乗用車内を物色し現金2万元を盗んで逃走。通報を受けた警察は、捜査を進め、7月4日、犯人の男2人を逮捕した。

(6) (7月13日報道情報) 今年5月以来、瓦房店市で発生した連続オートバイ窃盗事件で、瓦房店市公安局の警察は捜査を進め、7月8日犯行グループの男4人を逮捕した。発表では、男らはオートバイ窃盗事件17件を起こし、被害額は10万元に上る。

(7) (7月23日報道情報) 7月21日午前、甘井子区金崗街の住宅地で、空き巣事件が発生した。事件当時、犯人は住居に侵入し、携帯電話3台と現金5,000元を盗んで逃走。通報を受けた警察は、現在、犯人の行方を追っている。

5. 薬物事件

(1) (6月26日報道情報) 6月20日、瓦房店市西楊派出所管内の農村部で、薬物事件が発生した。事件当日、地元派出所の警察官が巡回していたところ、農民が自宅の中庭に植えていたアヘンの原料となるケシを発見。麻薬の原料となるケシを植えたとして、60代の男女2人を逮捕した。

6. その他

(1) (6月16日報道情報) 6月15日13時過ぎ、甘井子区泉水錦泉源広場付近で子供の誘拐未遂事件が発生した。事件当時、2人組の男は、年配男性と孫の後をつけ、錦泉源広場付近に来たところ、突然年配男性を足で蹴り倒し、

孫を奪おうとした。年配男性は必死に抵抗し、通行人の目もあったため、犯人の男2人は慌てて逃走。通報を受けた警察は、現在、犯人の男2人の行方を追っている。

(2) (7月7日報道情報) 7月6日朝、甘井子区金家街駅付近の雑木林で、痴漢事件が発生した。事件当時、付近の住宅地に住む30代の女性が雑木林の中の小さな道を歩いて近くの駅に向かっていたところ、30代の男が近づいてきて女性のスカートを捲り上げた。女性は大声を出し、携帯電話を取り出して警察に通報しようとしたところ、男は「警察に通報したら、殺すぞ」と女性を脅し、殴りかかろうとしたが、近くを別の住民が通りかかったところ、男は雑木林の中へ逃げ込んだ。調べによると、ここ1年この雑木林では不審な男が若い女性に痴漢行為を繰り返すなどの被害が多発しており、通報を受けた警察は、雑木林の周辺の巡回を強化するとともに、男の行方を追っている。

(3) (7月11日報道情報) 6月29日9時頃、中山区桃源街付近のマンションで詐欺事件が発生した。事件当時、警官と名乗る男から年配女性に電話があり、女性が刑事事件に絡んでいると脅し、指定する口座に10万8千円を送金させたという。通報を受けた警察は、現在、犯人の男の行方を追っている。

万が一事件に巻き込まれた場合は、直ちに公安（TEL：110）へ通報するとともに、当事務所へもご一報下さい。

在大連領事事務所

TEL：8370-4077（24時間対応）